

影中図書室だより 令和8年5月号

さわやかで、過ごしやすい季節になりました。外で思いきり体を動かしたくなりますね。ただ、疲れたときには、図書室を利用してみましょう。少しひんやりしていて、本に囲まれているので、背表紙をながめているだけでも、心が落ち着いてきますよ。

図書室利用状況（4月）

貸出冊数	74冊（昨年度は190冊）
利用者数	448人（昨年度は270人）

*古い本が多いので、ていねいに扱きましょう。

破れていたり、汚れていたりする本を見つけたら、教えてください。こちらで修理します。

*本の場所がわからなくなったら、「返す本」のBOXに入れてください。適当に戻してしまうと、見つけにくくなってしまいます。

まだ図書室に来たことがない1年生も、ぜひ利用してください！

読書をする、こんなに良い効果があります！

文章力が向上する

いろいろな価値観を知り
視野が広がる

知識や教養が身につく

悩みや課題を
解決するヒントを
見つけることができる

想像力が
豊かになる

多くの言葉を知り
それらを使いこなす
ことができる

現実世界から
いったん離れることができ
ストレス発散になる

誰でも書き込めるSNS
とは違い、信頼できる
情報を得られる

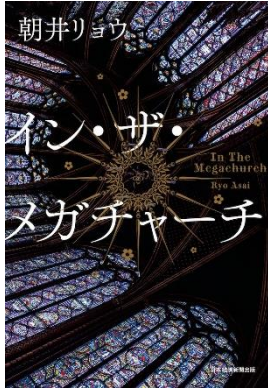
本の内容が
話のネタとなり
コミュニケーションの
きっかけになる

2026本屋大賞入賞作品 入荷しました！

本屋大賞とは…

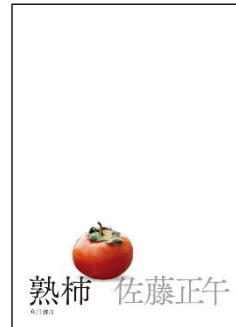
全国の書店員さん自身が読んで、「面白かった」「お客様に薦めたい」「自分の店で売りたい」と思った作品を選び、投票した結果で決まります。

大賞「イン・ザ・メガチャーチ」 朝井リョウ



「推し活」に深くはまっていく、3人の物語。

2位「熟柿」 佐藤正午



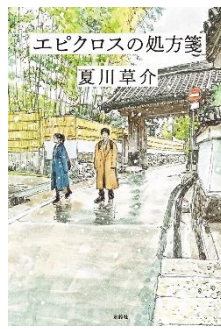
罪を犯してしまった母親が、出所後も息子を思い、各地を流れていく。

3位「PRIZE—プライズ」 村山由佳



直木賞を獲りたい人気作家が、全身全霊を注ぎ、挑む。

4位「エピクロスの処方箋」 夏川優介



「スピノザの診察室」の続編。

5位「暁星」 湊かなえ



政治家を殺した犯人が、自らの手記の中で新興宗教への恨みをつづっていく。

6位「殺し屋の営業術」 野宮有



凄腕営業マンが事件に巻き込まれ、殺し屋の営業マンに。

7位「ありが」 瀬尾まいこ



不思議な関係の家族の、優しい物語。

8位「探偵小石は恋しない」 森バジル



ネタバレ厳禁の、本格ミステリー。

9位「失われた^{かお}貌」 櫻田智也



無関係に思えた出来事が絡み合い、思わぬ方向へ。

10位「さよならジャバウォック」 伊坂幸太郎



普通のお母さんが誰かのヒーローになる!?

図書室前に

展示中です！